

令和2年4月2日

寮生及び保護者の皆様へ

奈良工業高等専門学校 寮務主事 内田眞司

奈良高専学寮における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、寮生の安全確保と感染被害抑制を優先に検討し、学寮として下記のような配慮・制限など対応方針を決めました。なお、新型コロナウイルスに関する情報または状況は日々変化しており、それに応じて対応方針も随時更新していきますので、寮生の皆さんにおかれましては、対応方針に従い、安全確保と感染被害抑制に努めてください。

学寮における生活は、政府の専門家会議が可能な限り避けてほしい条件として提唱している3つの条件（人の密集、換気の悪い密閉空間、近い距離での会話環境）のいずれにも該当してしまいます。したがって、このような条件の中においても感染者を出さない、広げない可能な限りの配慮を行って寮運営を行って参ります。このためには全寮生の理解と協力が不可欠です。しばらくの間、制限された生活を余儀なくされますが辛抱して対応をお願い致します。

なお、今後の情勢変化を踏まえ、新型コロナ感染症の対応を見直すことがあります。学校の動きや今後の指示は、奈良高専ホームページ等を通じて、情報を届けますので、必ず定期的に確認するようお願いいたします。

【基本方針】

- ◎ 通常の感染症予防（流水と石けんによる手洗い、アルコールによる手指消毒、うがい、マスク等の咳エチケット）を徹底してください。
- ◎ 当面の間、不要不急の外出は控えてください。
- ◎ 外出する場合も人ごみをできるだけ避けるようにしてください。
- ◎ 外出時、寮内の移動時においてはできる限りマスクを着用してください。学寮にて購入しているマスクは病人対応としてのみ配布しております。また現時点ではマスクの入手の目途はついておりません。**ご自宅にあるマスクを持参してください。**マスクが切れた場合には、インターネットなどで紹介されているマスクの作り方を参考*に、ペーパータオルやハンカチなどを使って自作マスクを作ってきてください。予備の自作マスクの材料は各自で持参してください。
- ◎ 居室は定期的に換気してください。放送などで居室の換気を行うように呼びかけますが、各自で適宜換気を行うことを心掛けてください。換気の際には窓だけではなく、部屋のドアも少し開けて空気の流れを作るように行ってください。
- ◎ 寮棟に入る時は、手指消毒剤による手指衛生を行ってから入棟してください。寮敷地内に複数箇所にアルコール消毒液を設置しています。積極的に利用してください。
- ◎ 発熱、風邪症状など体調不良が出たら 直ちに寮事務へ報告してください。

【開寮日、新入寮生入寮日について】

- ◎ 開寮及び新入寮生入寮は、前期授業開始に合わせて**5/6(水)15:00~17:00**になりました。（全員）
- ◎ 帰寮（入寮）時には体温を計測してもらいます。検温の結果、37.0℃以上の寮生はそのまま自宅に帰宅してもらいます。
- ◎ 入寮式、新入寮生歓迎会は、中止となりました。また、寮生集会は中止とし、代わりに学寮委員会を開催し連絡事項などを伝達します。

【1年生の方及び保護者の皆様へ】

寮への荷物の搬入は、平日の8時30分から17時まででしたら、いつお持ちいただいても送付いただいても結構です。また、開寮日に持ってきていただいても結構です。

なお、食事は開寮日の夕食から提供します。

【日常生活について(開寮後2週間は以下のとおりにしてください。延長の可能性あり)】

- ◎ **検温**：全員、毎朝夕検温を行います。これは発熱による体調異常者を早期に把握するために行うものです。各自体温計を使い計測結果を報告してもらいます。**帰寮の際は必ず体温計を持参してください。**当面の間、朝食前と夕食前に検温を実施する予定です。(37.5℃以上ある場合には登校できません)。土日でも必ず行います。
- ◎ **食事**：原則、全寮生ローテーション制とします。食堂内に入ることができる人数を制限し、十分な間隔をあけて食事ができるようにします。通常、バイキングスタイルで提供されているごはん、みそ汁などは、当面の間は盛り付けてあるものを取っていただく形に変わります。
- ◎ **談話室の利用**：談話室の利用(学習、談話、飲食などのための滞在)を禁止します。ただし、水道、冷蔵庫、電子レンジ、トースター、ポットの使用に限り利用を認めます。談話室利用の際は、複数人数での利用を避ける、窓を開けて常時換気するなどの対策をしてください。
- ◎ **点呼方法**：従来の談話室で集まる方法はやめて、各自居室前での点呼に変更します。
- ◎ **門限の変更**：男女とも20:30を門限とします。これは、不要不急の外出を控えさせることが目的となります。特殊事情のある場合には都度検討しますので申し出てください。なお、アルバイトによる申し出には対応しません。
- ◎ **発熱時の対応**：これまでと同じように各居室での待機措置をとり、保健室等と連携しながら病院の受診などを考えます。37.5℃以上が2日続いた場合は、保護者の迎えを要請したうえで帰宅させます。体調不良などで2日続いて学校を休んだ場合も保護者の迎えを要請したうえで帰宅させます。
- ◎ **寮生および寮関係者で感染者が確認された場合**：原則、保健所などの指導を仰ぎ、閉寮を含めた措置を検討することとなります。なお、学内にて感染者が確認された際も同様の措置を検討することになります。

以上、様々なお願いをいたしますが、これでも完全に安全を確約できないのが実情です。寮生一人ひとりがこの感染症への防御策を講じ、絶対に学寮からは感染者を出さないという気持ちで新年度をスタートさせてほしいと思います。ご協力をよろしく願いいたします。

なお、この件についてご相談やご質問などありましたら、下記までお願いいたします。

奈良高専寮務係 0743-55-6035

*キッチンペーパーで簡易マスク 警視庁

<https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/saigai/yakudachi/tips/894323445411889152.html>